

## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 2 月 22 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
世界中の輝きある建築素材の提案を通じて永く安心して暮らせる生活空間の提案していきます			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
高耐久・高耐候の建築資材であるタイルを広め、持続性のある社会の実現に貢献します			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022年12月31日までの取組目標
	育休復帰時の柔軟な働き方への対応 引き続き正社員化の推進	フレックスタイムの導入。時短中の代替要員の確保。	育休復帰時の柔軟な働き方への対応 契約社員の正社員化の推進
	夏場28℃、冬場20℃設定によるCO2排出量の抑制	常時取り組み	引続き夏場28℃、冬場20℃設定によるCO2排出量の抑制
	フレックスタイム/在宅勤務活用によるワークライフバランスの実現	コロナ禍も踏まえた柔軟な勤務形態実施	フレックスタイム/在宅勤務活用によるワークライフバランスの実現
	文書管理のクラウド化による業務効率の向上	社内見積業務の50%をペーパーレス化	文書管理のクラウド化による業務効率の向上、リモートワークへの対応
	引続きタイルを使用による建築物の高耐久・高耐候化の促進 高耐久建築資材としてのタイルの情報発信	タイル文化の啓発としてweb講座として「タイル塾」をインターネット配信（計6回）	引続きタイルを使用による建築物の高耐久・高耐候化の促進 高耐久建築資材としてのタイルの情報発信
	配布サンプルの回収、再利用 引き続き現場でのロスを最小限にする。	返信用着払い伝票の同封に依る回収率の向上	配布サンプルの回収、再利用 引き続き現場でのロスを最小限にする。顧客への取り組み主旨説明
	配送の効率化による環境負荷の低減	国内拠点を7か所から9か所へ増加	さらなる多拠点倉庫による国内配送距離の短縮 配送の効率化
	カタログ以外の販促物へのFSC認証資材活用強化	カタログに加え写真事例集にFSC	封筒等にもFSC認証材を採用

（記載上の注意）

- 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	リビエラ株式会社 本社	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	7. 卸売・小売業	
3	従業員（構成員）数	73 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役
		氏 名	加藤 久和
5	所 在 地	〒 420-0852	
		静岡県葵区紺屋町17-1葵タワー23階	
6	ホームページURL	https://RIVIERA.JP	